

福井の稲作を『強い粒づくり』大粒&多収でつなぐ

多収米

にじのきらめき速報

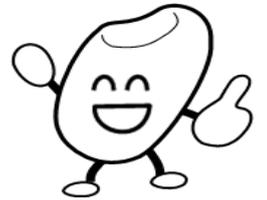
RAINBOW RICE

【No.11】

刈取直前までの間断通水と適期刈取

8月も終わりに近づく中、依然として残暑が続いています。にじのきらめきは現在登熟期に入っており、9月に収穫時期を迎えます。今年は梅雨明け後、高温少雨の日が長く続き、一部では渇水被害を受けた地域もありました。気象庁の発表で今後も晴れの日が多い予報となっており、高温少雨の状態が続く見込みです。

にじのきらめきは高温耐性品種ですが、品質向上の為、収穫直前までこまめな間断通水を行い、適期刈取に努めましょう。



■ 坂井地区:春江支店 移植日 5/13 出穂日 8/4

1.各地区の刈取前状況について

にじのきらめきは7月下旬から8月上旬にかけて出穂期を迎え、現在登熟期に入っています。

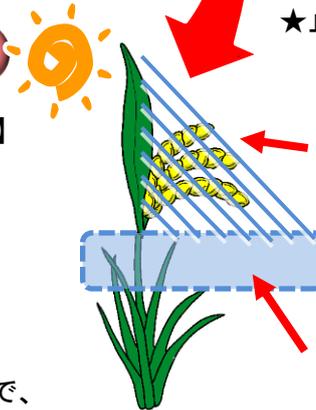
栽培区分	地区	移植日(平均)	出穂期(平均)	成熟期予測(平均)
移植	福井	5/11	7/27	9/7~
	坂井	5/10	7/31	9/11~
	丹南	5/9	7/22	9/1~
	嶺南	6/6	8/6	9/20~



2.にじのきらめきの生育について

穂を高温から守る 【農研機構 資料より】

にじのきらめきは、止め葉がよく立ち、穂が隠れて直射日光を和らげる。また、葉の蒸散による気化熱効率で穂温上昇を抑制する。



★止め葉がよく立ち、穂が隠れる。
『高温回避性』により白未熟粒が発生しにくいのではないか？

■ 日陰により穂への直射日光を和らげる

穂が熱くなりにくい

■ 葉の蒸散効率で穂温の上昇を軽減することができる

3.にじのきらめきの栽培ポイント

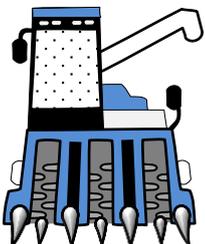
止め葉が長く、穂が群落に隠れているのが特徴で、収穫時期が分かりにくい品種なので出穂日を確認し、積算温度と籾黄化率で収穫時期を決め品質・収量向上の為、適期刈取に努めましょう。

①にじのきらめきの適期刈取

□ 積算温度により出穂日からの刈取り開始日を予測

- 積算温度・・・1,100~1,200℃
(コシヒカリに比べて4~8日長い)
- 出穂後日数・・・約40~45日

- 登熟歩合から
- 籾黄化率・・・85%



②にじのきらめきの乾燥

□ 適切な乾燥調製を行うことで、**胴割粒**を防ぐ
収穫後は・・・

- 1) すみやかに乾燥機に張り込む
- 2) 高温乾燥を避け、水分が**18%程度**になったら乾燥を一時休止し調湿させる
- 3) 仕上げ乾燥を行う

調製基準

- 仕上げ水分:14.5~15.5%
※水分高:15.6~16.0%
※規格外水分:16.0%以上
- ライスグレーダー網目:1.9mm
※未熟粒混入防止

